

『見て！ふれて！学ぼう！土砂災害』

～最上川水系直轄砂防事業 80 年～

を開催します

4/23(日)

時間 11:00 - 16:00
場所 庄内町楯山公園

in
桜まつり

昔大雨が降る度に、土砂災害や洪水氾濫を繰り返す暴れ川だった立谷沢川。土砂災害を防ぐ為、国の事業として砂防堰堤の工事をするようになった昭和初期の様子を紹介いたします。昔は全て手作業・人力で行われていて、戦時中、男性は兵士として駆り出された為、女性も工事を行っていたんですよ！



私たちの砂防の仕事

暴れ川だった立谷沢川



昭和初期の砂防堰堤工事の様子



昭和 19 年に完成した砂防堰堤

きぼうえんてい 砂防堰堤を造って、みんなの命と財産を守るぞ！



土砂災害ってなあに？

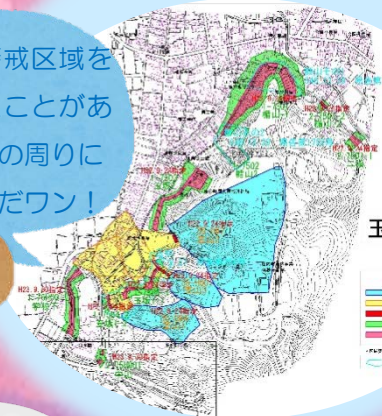


土砂災害の模型を使って、一緒に実験してみるピョン！



自分の地域は大丈夫？

土砂災害警戒区域をご覧になったことがありますか？身の周りにもあるんだワン！



みなさんが楽しみにしていっしょの桜まつりに、今年もお邪魔します！美しい桜やおいしいものを堪能しながら、ご覧いただくと嬉しいです。お子さん達にも、模型を使って遊びながら、楽しく災害に関して考えるきっかけになってくれたら…と思いますので、ぜひご家族でお寄り下さい。

